

月々600円で、退職時全額返金の

総合共済へ

うれしい給付がいっぱい

結婚 1万円 出産 5千円

結婚記念日 2万円 など

泉北教育

NO.1963 2014.5.12

発行 泉北教職員組合

〒594-0071 和泉市府中町6-12-2

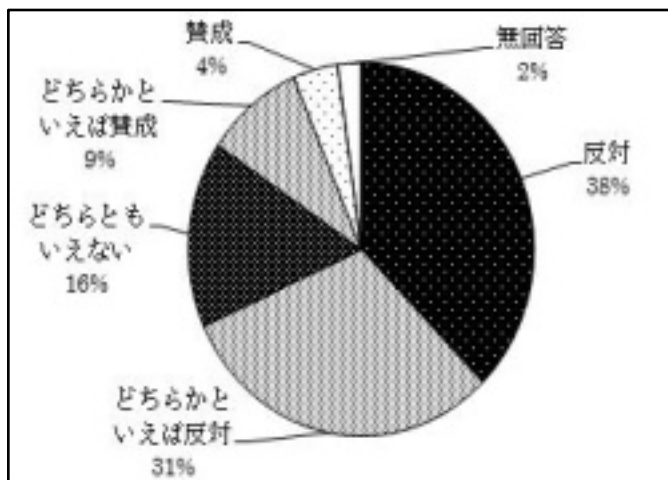
0725-41-1953 Fax0725-44-6570

E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

教育委制度改悪ノー

教育委員も政治介入反対

子どもセンター全国アンケートから



改悪率反対98%
子どもの権利・教育・文化全国センターが、全国の教育委員を対象にアンケート調査を行いました。それによれば、改悪案に対し68%の教育委員が「反対」「どちらかといえば反対」と答えています。アンケートの声の多くは、地域の希望の存在である子どもたちを大切に育てようとする良心にあふれるものです。

今、国会では、安倍政権による「教育委員会制度改悪法案」の審議が行われています。教育委員会の独立性を奪い、国の方針を学校現場に押しつけるものだと、教育に関わる人々から批判が強まっています。

教育委員会の独立性の危機

政治介入から 守る防波堤に

これまで多くの教育委員会は、国や府による教育への政治介入から子どもたちを守る防波堤になってきました。「大阪府学力テスト」が、事実上、学校別平均点公表となる要項に変わったとき、高石市、和泉市の教育委員会は、「公表するなら府の学力テストには参加しない。」と不参加を決めました。改悪法案が通れば、こうした教育委員会の独立性は全く失われ、国が押し進めたい教育が今より強い力で学校現場においてくるようになるのです。

共同広げ廃案に

今こそ地域や職場で立場の違いを超えて、教育への政治介入をストップさせ、制度改悪を許さない共同の輪を広げましょう。

これであなたもファイヤー名人！

ファイヤー講座

5月22日(木)

午後18時30分～

<雨天中止>

信太山野外活動センター

お申し込みは泉北教組まで
fax 0725-44-6570

どなたでも参加できますよ

「戦前の誤り繰り返す」「将来に禍根」

アンケートで教育委員会制度改悪に「反対」と答えた教育委員からは、国の政治介入を懸念する声が寄せられています。

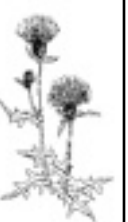
○安倍首相がめざすのは、これまでの教育制度の根幹を意図的に揺るがすものであり、将来に禍根を残すことになる。

○教育が一部の権力者のためのものだけになり、子ども・国民から離れ、戦前の誤りを繰り返すことになると思います。

○教育は自分で考え、判断できる人を育てるもの、中立でなければいけない。その時の権力によって教育が左右されてはならない。

○戦前の軍国教育などの例にみるように、政治介入による教育統制があってはならないと思う。安倍政権の教育改革の着地点がみえず、政治主導の教育改革だけを論じているように思える。

○戦前の反省からスタートした教育行政の一般行政からの独立が保障されなくなる。



あなたも泉北教職員組合へ